

## 2022年 電気機械器具最低賃金について

2022年9月8日

労働者側委員 小林 一

### 【特定最低賃金の意義と役割】

・特定(産業別)最低賃金は、福井県内のすべての労働者に適用されるセーフティーネットである地域別最低賃金とは異なり、年齢(18歳未満、65歳以上は除外)や業務(主として軽易な業務に従事する者や技能取得中の者を除く)を特定した、当該産業の「基幹的労働者」の最低賃金です。従って、地域別最低賃金より相対的に高い水準の確保が不可欠です。

・同一企業・団体における正規雇用労働者と非正規雇用で働く労働者間の不合理な待遇差の解消をめざし、パートタイム・有期雇用労働法が中小企業も含めて昨年度より改正・施行されました。特定最低賃金は、同一労働同一賃金推進法の付帯決議において、「欧州において普及している協約賃金が雇用形態間で基本給格差を生じにくくさせている機能を果たしていることに鑑み、日本においても特定最低賃金の活用について検討を行うこと」とされており、役割がますます重要になっています。

・2020、21年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響が強く、中小規模企業への業績悪化を懸念し法廷電気最低賃金の審議において「必要性あり」に至ることができず、関係労使のイニシアチブを発揮する機会がありませんでした。新型コロナウイルスから受ける影響の大きさが産業・業種によって大きくことなる現下の状況だからこそ、「当該産業の関係労使のイニシアチブにより設定される」という性格を持つ特定(産業別)最低賃金を、当該産業を熟知した関係労使の真摯な話し合いの中で決定していくことが必要不可欠であると考えます。

### 【電機産業の概況】

2021年度の日本経済の名目成長率は1.2%、物価変動の影響を除いた実質成長率が2.2%となるなど回復傾向にあります。政府は月例経済報告で景気の基調判断を、「景気は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が緩和される中で、持ち直しがみられる」(2022年4月)から「景気は、持ち直しの動きがみられる」(2022年5月)に修正しています。

また、2020年5月を中心に大きく落ち込んだ鉱工業指数の生産・出荷は回復しており、特に電子部品・デバイス工業の生産は、コロナ禍以前の水準より上昇傾向にあります。

(資料1)

・電機産業の従業員は、全国平均で製造業の約15%となり、福井県では約23%を占めています。また、生産額をみると製造業に占める「電気機械」は、全国平均で約13%、福井県では約28%となっています。このように電機産業は福井県における主要産業であり、雇用者数のみならず、生産額、出荷額などにおいても他産業と比較してウエイトが高く、重要な役割を担っています。

(資料2～4)

・電機産業は、付加価値生産性では、産業計をはるかに上回っているにもかかわらず、それが人件費に十分反映されていない状況です。その背景には、グローバル競争を理由とした賃金の下押し圧力が強いことがあげられ、とりわけ、未組織労働者や非正規雇用で働く労働者は、労使交渉の機会のないまま、適正な賃上げがなされないことも少なくありません。下押し圧力を跳ね返し、賃金上昇、賃金底上げを図り、付加価値生産性に見合った人件費水準を実現するには、特定最低賃金の引き上げなどを通じて、組織労働者の賃上げや企業内最低賃金協定の水準を波及させることが不可欠です。

(資料5)

・新型コロナウイルス感染拡大をきっかけに、社会のデジタル化に対する期待はこれまで以上に高まっています。また、第4次産業革命と呼ばれるIoTやビッグデータ、ロボット、人工知能(AI)などの急速な発展を受けて、電機産業としてこれらの技術・社会状況の動向を見極め、電機産業が持つ高品質なものづくり技術や情報産業技術などの強みを活かし、新たな価値を生み出していくことが期待されています。このように成長が見込まれる分野をはじめ、経済成長への貢献と新たな雇用の創出に寄与することが期待される電機産業の継続的な発展を支える優秀な人材の確保の面からも、法廷電気最低賃金の金額改正取り組みが必要であると考えています。

(別紙6～8)

### 【2022年春闘結果】

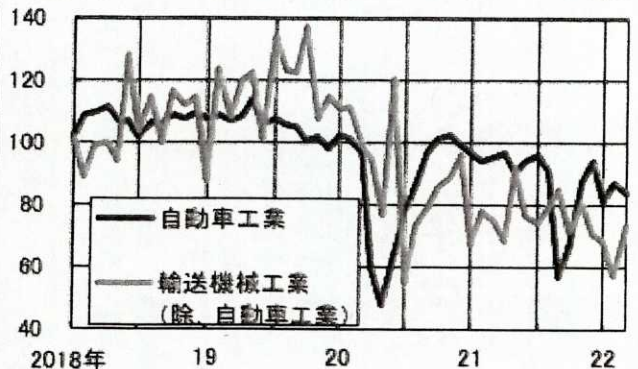
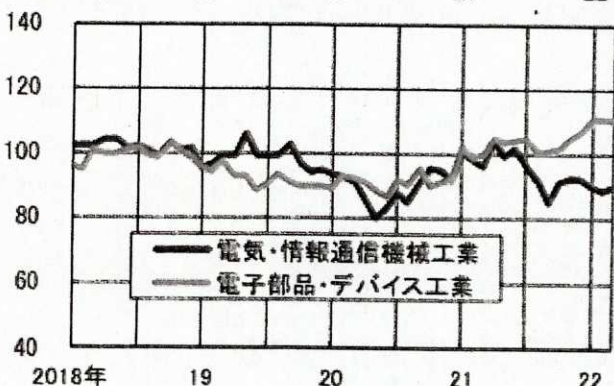
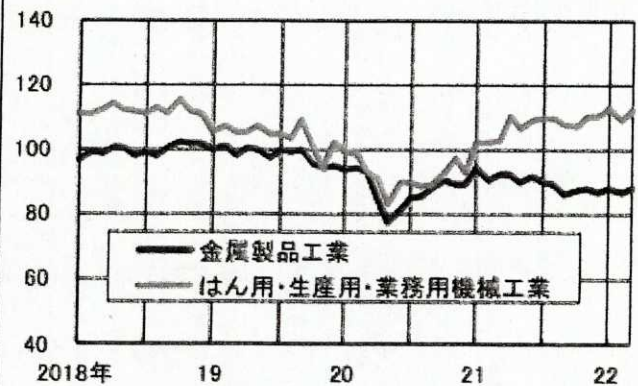
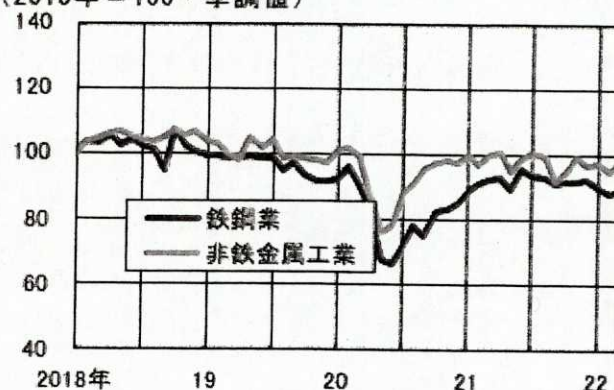
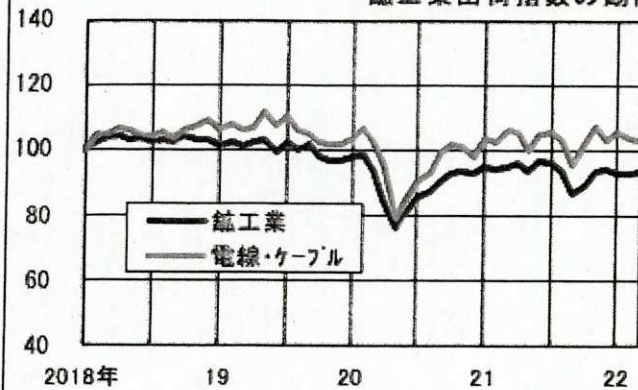
・電機連合は毎年の春闘において、企業内のミニマム基準の底上げと未組織労働者を含めた電機産業で働くすべての労働者の賃金の底上げ・公正処遇に向け最低賃金の引上げに取り組んでいます。2022年春闘では、多くの加盟組合で産業別最低賃金(18歳見合い)の2,000円引上げを実現し、月額166,500円に改定を図りました。この水準の時間当たり換算額は約1,071円であり、この結果を法定最低賃金に反映する必要があります。

以上の事から、電気機械器具最低賃金については、一定水準の改善(引き上げ)が不可欠と考えます。

## ① 鋳工業出荷の動向

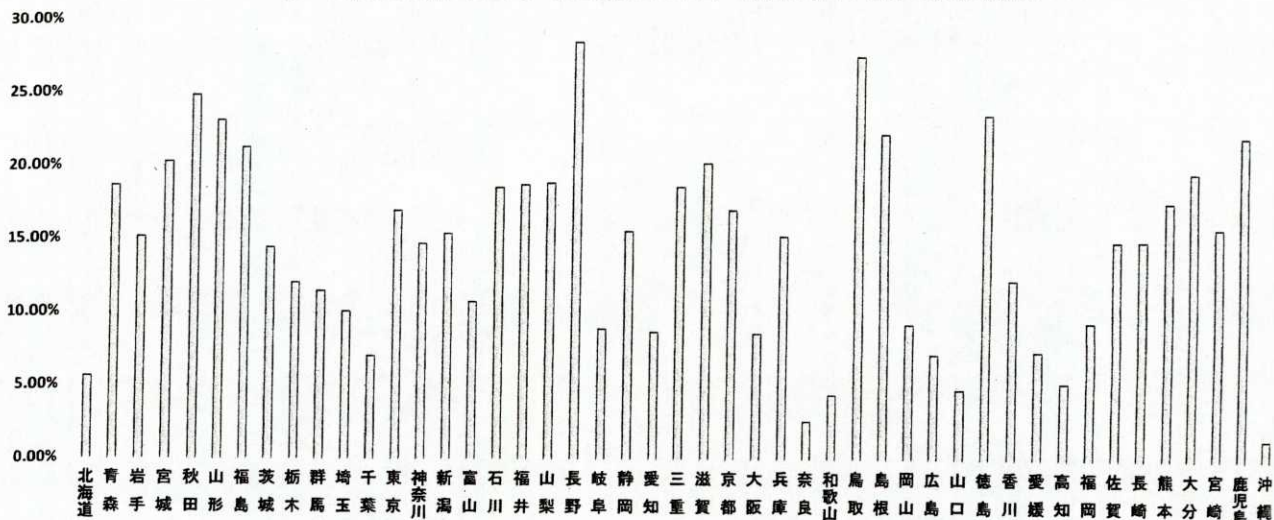
鋳工業出荷は、全体としてはコロナ禍以前の水準に回復して以降、横ばいが続いている。産業ごとでは、はん用・生産用・業務用機械工業、電子部品・デバイス工業は上昇傾向が続いている。一方、自動車工業は、部品供給不足などにより、足元では回復に足踏みが見られる。

鋳工業出荷指数の動向 (2015年=100・季調値)

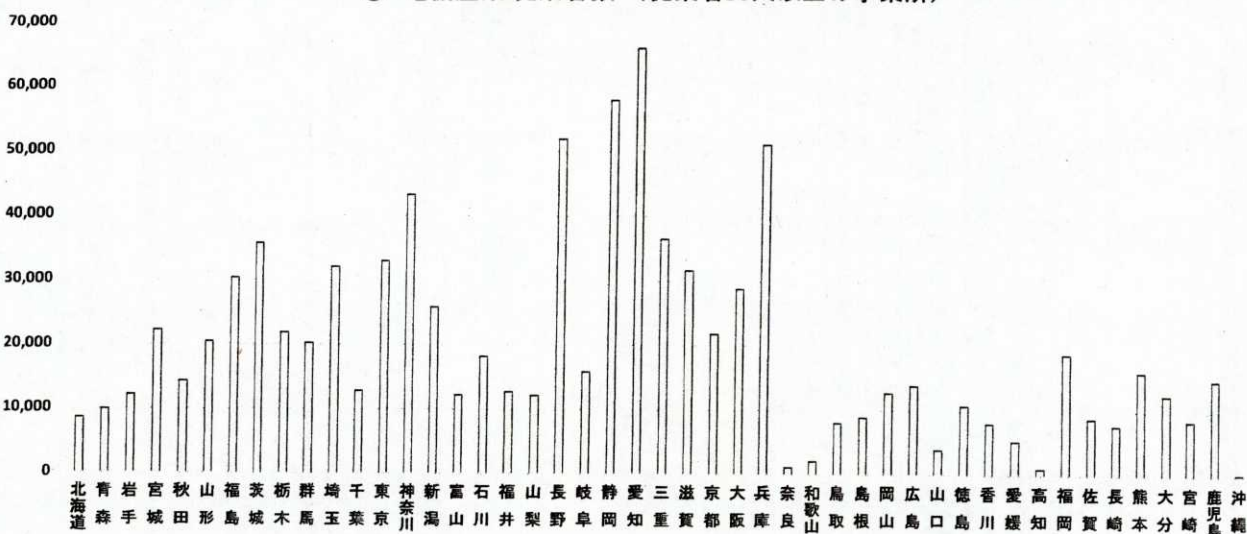


(注) 1. はん用・生産用・業務用機械工業は2010年基準  
2. 資料出所：経済産業省

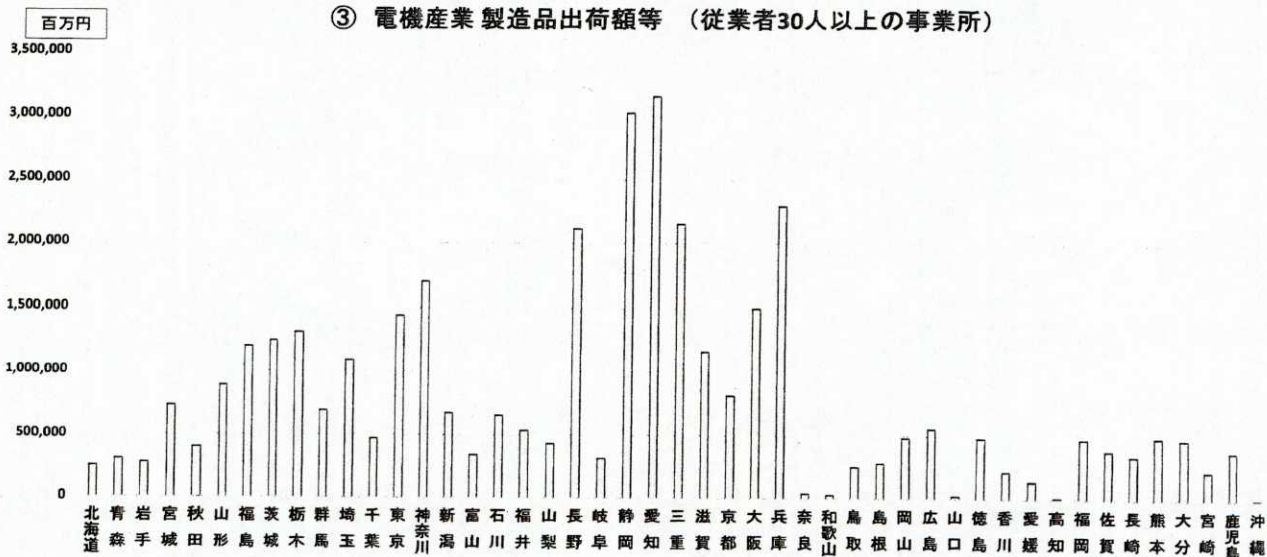
①「製造業計」に占める「電機計」の割合（従業者4人以上の事業所）



② 電機産業 従業者数（従業者30人以上の事業所）

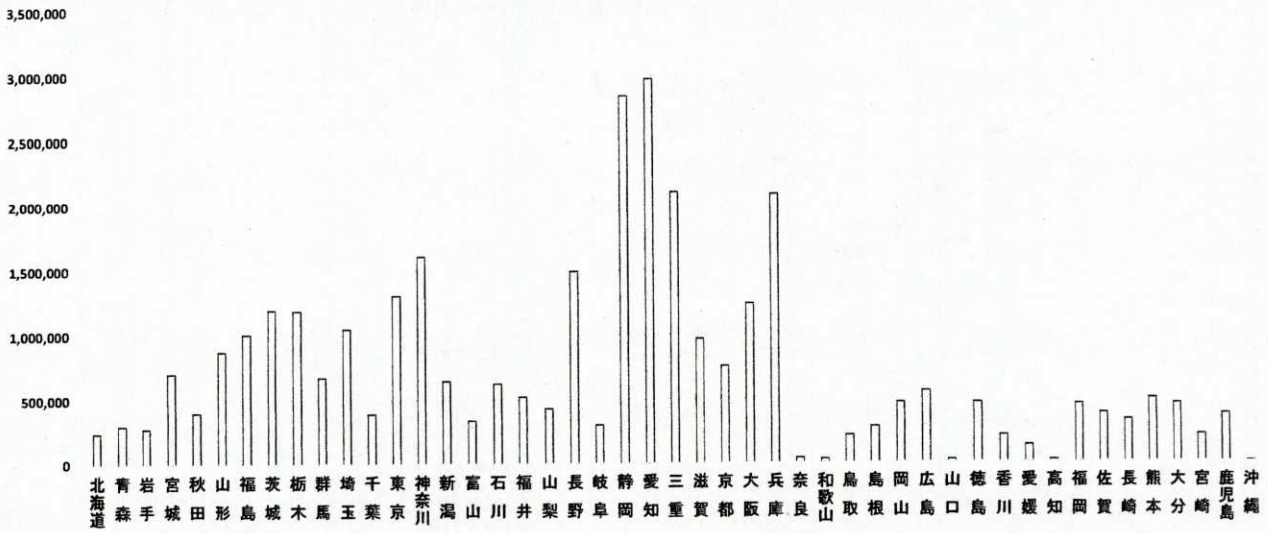


③ 電機産業 製造品出荷額等（従業者30人以上の事業所）



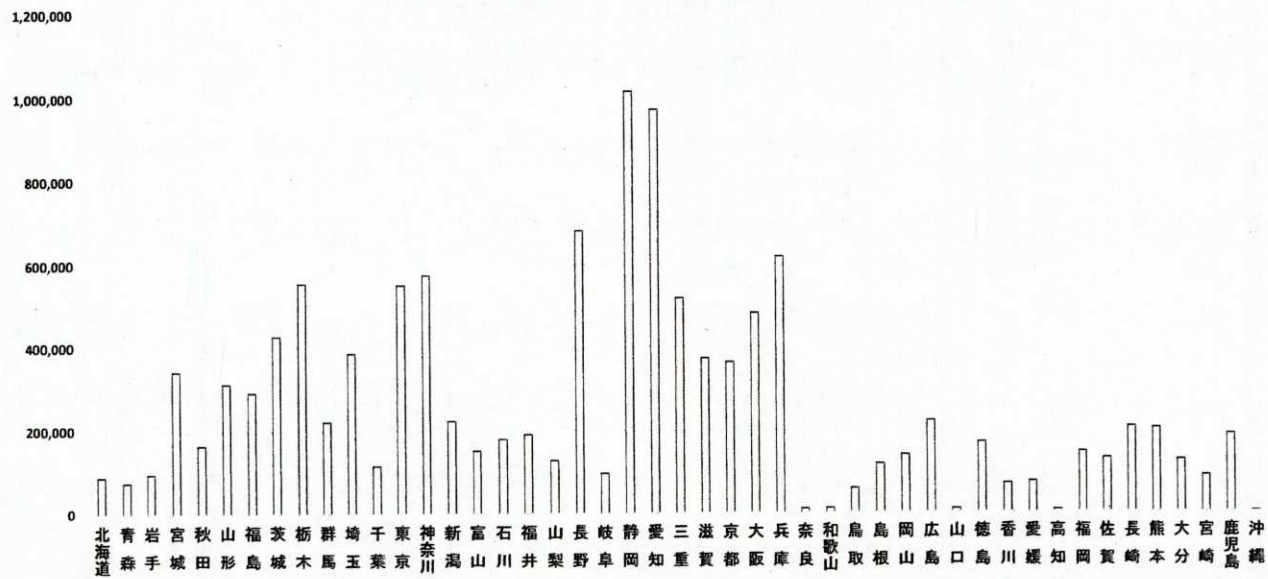
④ 電機産業生産額（従業者30以上の事業所）

百万円



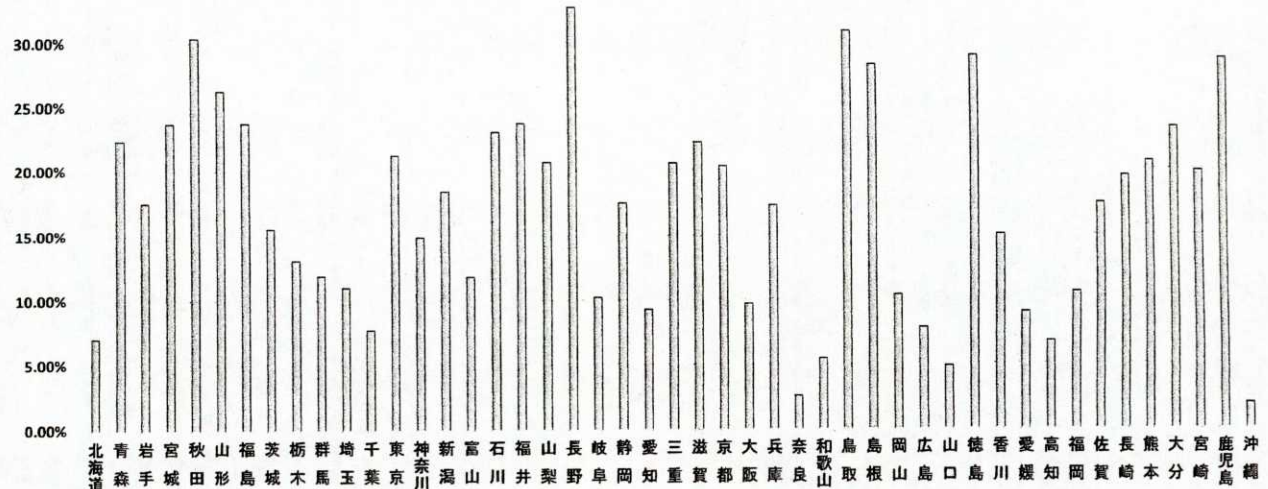
⑤ 電機産業付加価値額（従業者30以上の事業所）

百万円

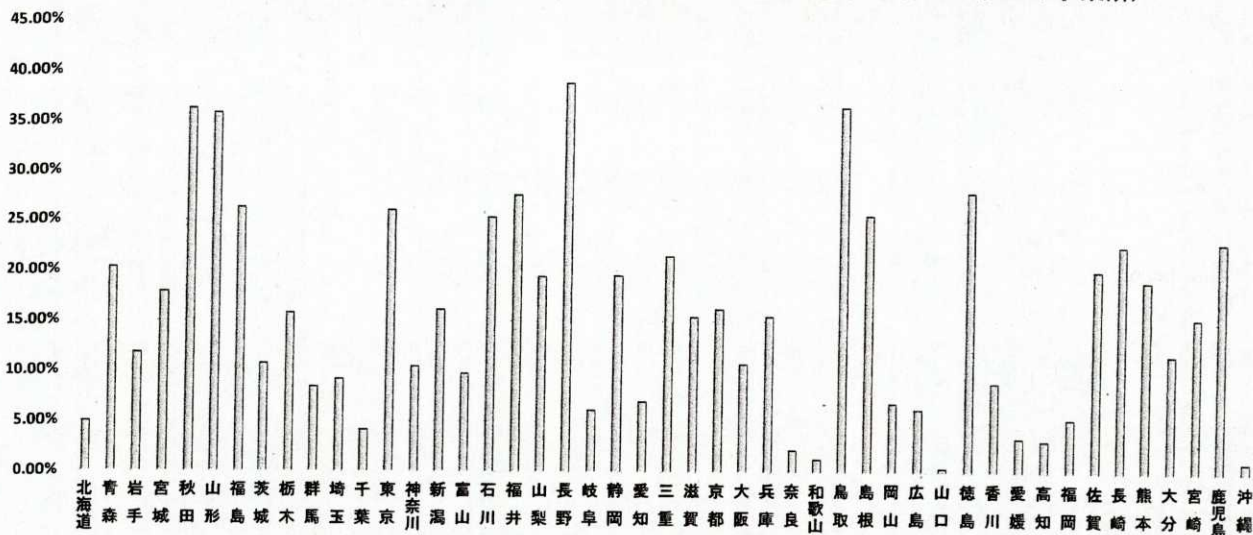


⑥ 「製造業計」に占める「電機計」の割合【就業者数】（従業者30以上の事業所）

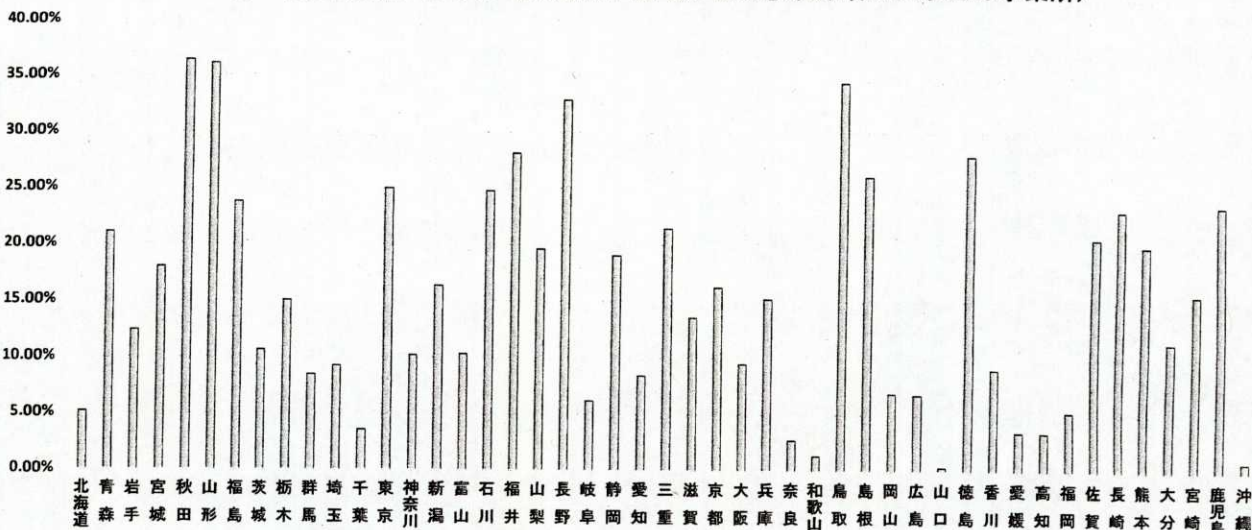
35.00%



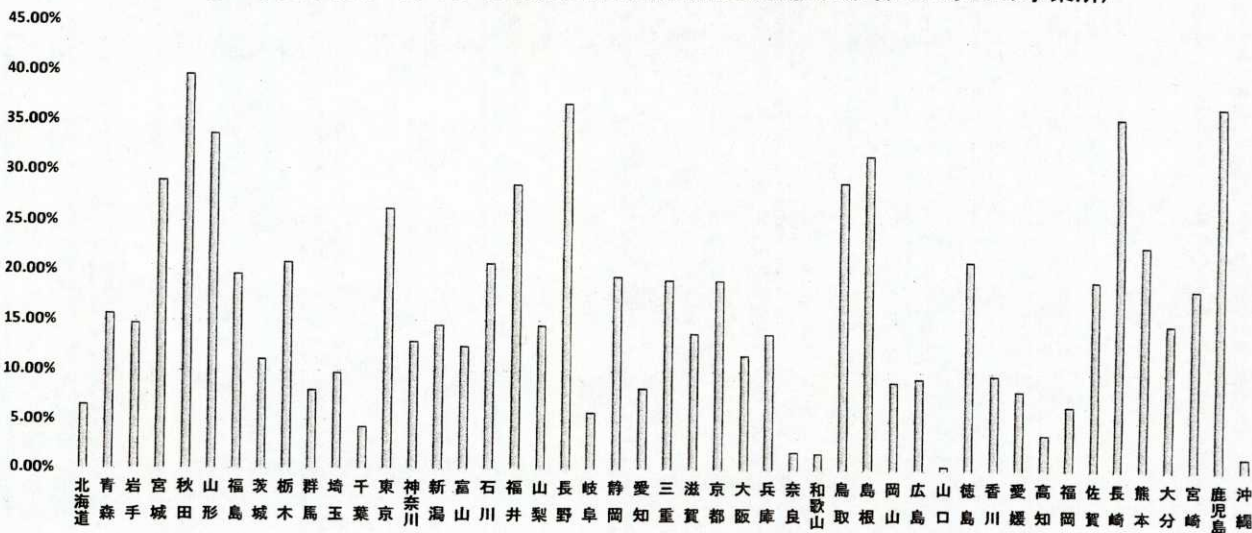
⑦ 「製造業計」に占める「電機計」の割合【製造品出荷額等】(従業者30以上の事業所)



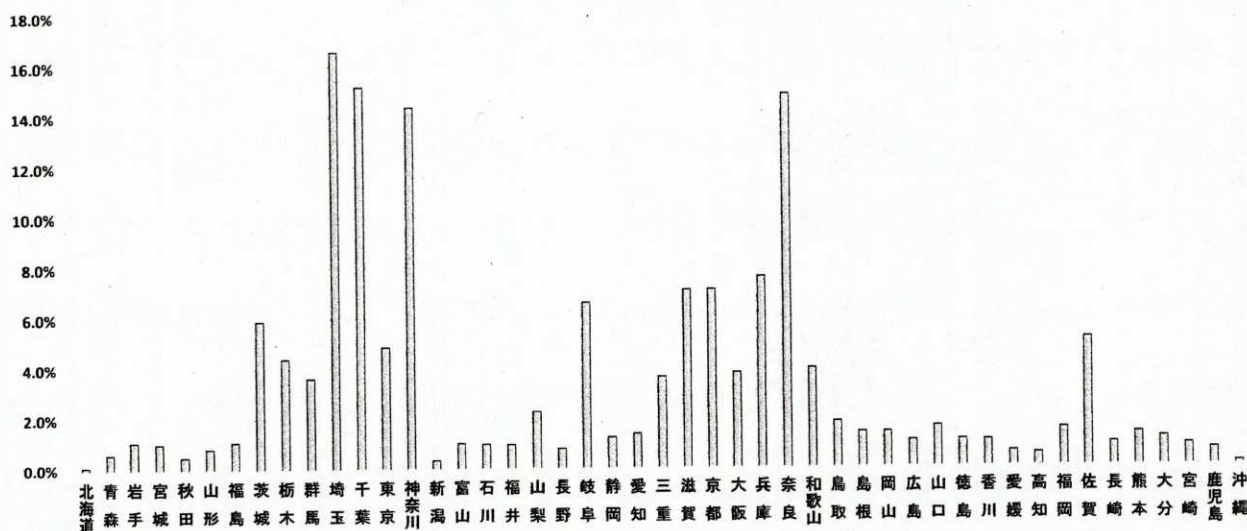
⑧ 「製造業計」に占める「電機計」の割合【生産額】(従業者30以上の事業所)



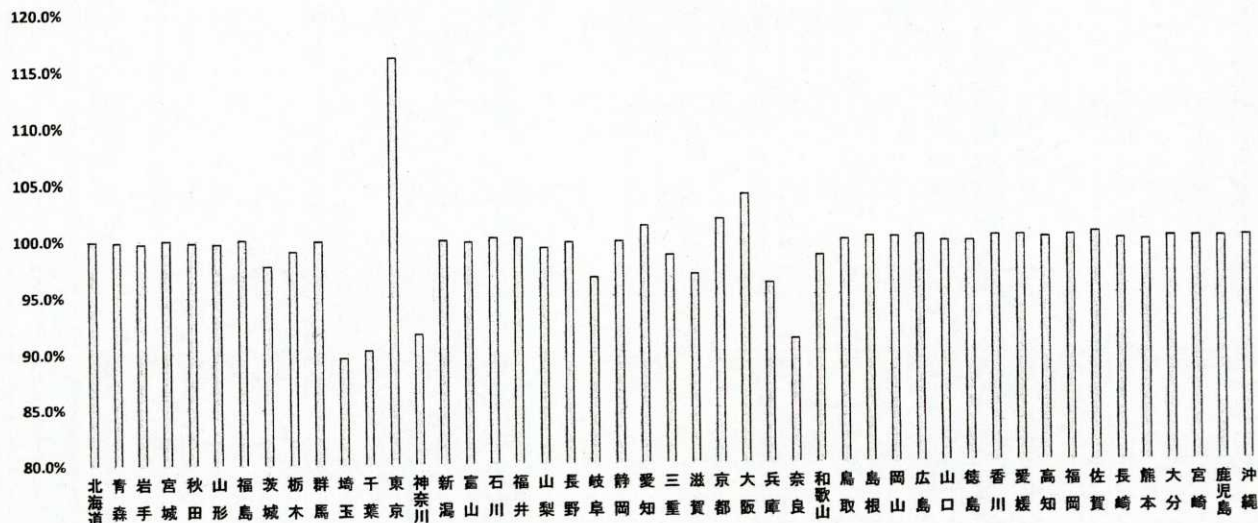
⑨ 「製造業計」に占める「電機計」の割合【付加価値額】(従業者30以上の事業所)



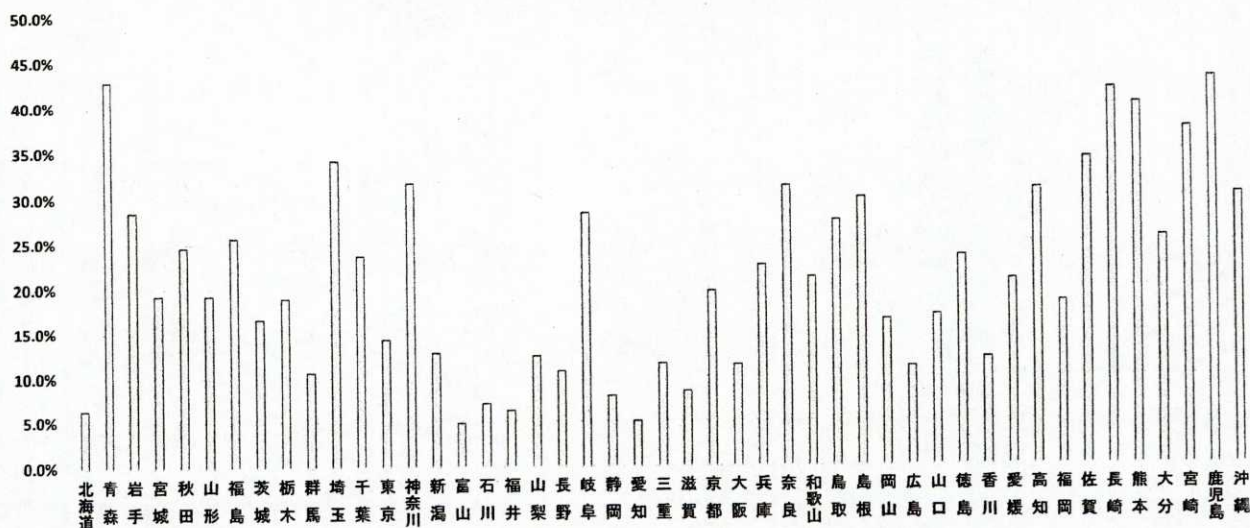
⑩ 就業地・通学地の他県割合



⑪ 昼夜間人口比率



⑫ 新規学卒者(高卒者)の県外流出率



## 産業別時間あたり国内総生産（名目）の推移

2022年6月7日作成

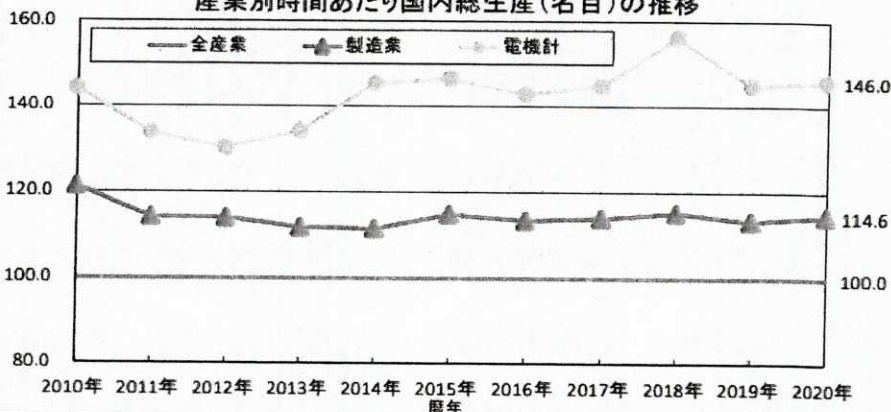
(全産業=100)

暦年	(円)			(全産業=100)		
	全産業	製造業	電機計	全産業	製造業	電機計
2010年	4,346	5,274	6,270	100.0	121.4	144.3
2011年	4,280	4,890	5,722	100.0	114.3	133.7
2012年	4,305	4,913	5,611	100.0	114.1	130.3
2013年	4,402	4,926	5,905	100.0	111.9	134.1
2014年	4,476	4,995	6,513	100.0	111.6	145.5
2015年	4,661	5,353	6,832	100.0	114.9	146.6
2016年	4,703	5,338	6,721	100.0	113.5	142.9
2017年	4,724	5,387	6,851	100.0	114.0	145.0
2018年	4,718	5,440	7,371	100.0	115.3	156.2
2019年	4,777	5,417	6,925	100.0	113.4	145.0
2020年	4,764	5,461	6,954	100.0	114.6	146.0

出所：内閣府「国民経済計算」から電機連合貸金政策部作成

注：電機計＝「電子部品・デバイス」「電気機械」「情報・通信機器」の合計

## 産業別時間あたり国内総生産（名目）の推移



## 産業別時間あたり雇用者報酬額の推移

2022年6月7日作成

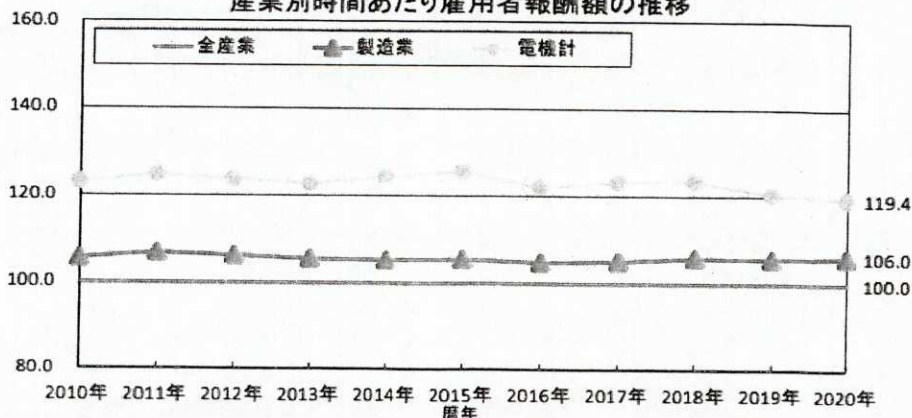
(全産業=100)

暦年	(円)			(全産業=100)		
	全産業	製造業	電機計	全産業	製造業	電機計
2010年	2,506	2,649	3,089	100.0	105.7	123.3
2011年	2,517	2,692	3,148	100.0	107.0	125.1
2012年	2,509	2,668	3,111	100.0	106.3	124.0
2013年	2,535	2,676	3,116	100.0	105.6	122.9
2014年	2,569	2,705	3,200	100.0	105.3	124.6
2015年	2,593	2,737	3,263	100.0	105.6	125.8
2016年	2,634	2,760	3,218	100.0	104.8	122.2
2017年	2,647	2,782	3,267	100.0	105.1	123.4
2018年	2,715	2,875	3,359	100.0	105.9	123.7
2019年	2,796	2,953	3,367	100.0	105.6	120.4
2020年	2,844	3,015	3,396	100.0	106.0	119.4

出所：内閣府「国民経済計算」から電機連合貸金政策部作成

注：電機計＝「電子部品・デバイス」「電気機械」「情報・通信機器」の合計

## 産業別時間あたり雇用者報酬額の推移





## 福井県電気機械器具製造業（略称）最低賃金の推移

福井労働局

	電気機械器具製造業(略称)				新設 昭63.12.25
	日額	時間額	引上額	上昇率(%)	改正年月日
平成5年	4,845	606	20	3.41	12月24日
平成6年	4,978	623	17	2.81	12月24日
平成7年	5,104	638	15	2.41	12月24日
平成8年	5,225	654	16	2.51	12月24日
平成9年	5,351	669	15	2.29	12月24日
平成10年	5,450	682	13	1.94	12月24日
平成11年	5,500	688	6	0.88	12月24日
平成12年	5,548	694	6	0.87	12月24日
平成13年	5,586	699	5	0.72	12月24日
平成14年	時間額単独表示	700	1	0.14	12月24日
平成15年	-	701	1	0.14	12月24日
平成16年	-	702	1	0.14	12月24日
平成17年	-	706	4	0.57	12月24日
平成18年	-	711	5	0.71	12月24日
平成19年	-	722	11	1.55	12月24日
平成20年	-	734	12	1.66	12月24日
平成21年	-	737	3	0.41	12月24日
平成22年	-	745	8	1.09	12月24日
平成23年	-	749	4	0.54	12月24日
平成24年	-	754	5	0.67	12月24日
平成25年	-	763	9	1.19	12月24日
平成26年	-	776	13	1.70	12月24日
平成27年	-	790	14	1.80	12月24日
平成28年	-	806	16	2.03	12月24日
平成29年		820	14	1.74	12月24日
平成30年		840	20	2.44	12月24日
令和元年		857	17	2.02	12月24日
令和2年		857	改定なし	改定なし	

電機産業特定最賃改定表(2016~2021)

都道府県		2016				2017				2018				2019				2020				2021				6年間 改訂額 (引上額)	
		時間額 (円)	引上額・率		採決 状況	時間額 (円)	引上額・率		採決 状況	時間額 (円)	引上額・率		採決 状況	時間額 (円)	引上額・率		採決 状況	時間額 (円)	引上額・率		採決 状況	時間額 (円)	引上額・率		採決 状況		
			(円)	(%)			(円)	(%)			(円)	(%)			(円)	(%)			(円)	(%)			(円)	(%)			(円)
1	北海道	C	821	17	2.11	○	842	21	2.56	○	868	26	3.09	○	894	26	3.00	○	895	1	0.11	○	924	29	3.24	○	103
2	青森	D	765	15	2.00	○	785	20	2.61	○	806	21	2.68	○	829	23	2.85	○	833	4	0.48	○	859	26	3.12	○	94
3	岩手	D	756	16	2.16	○	775	19	2.51	○	796	21	2.71	○	818	22	2.76	○	820	2	0.24	○	847	27	3.29	○	91
4	宮城	C	798	15	1.92	○	819	21	2.63	○	841	22	2.69	○	862	21	2.50	○	864	2	0.23	○	890	26	3.01	○	92
5	秋田	D	766	15	2.00	○	786	20	2.61	○	808	22	2.80	○	833	25	3.09	○	836	3	0.36	○	861	25	2.99	○	95
6	山形	D	782	15	1.96	○	800	18	2.30	●	821	21	2.63	○	843	22	2.68	○	846	3	0.36	○	872	26	3.07	○	90
7	福島	D	782	15	1.96	○	798	16	2.05	○	815	17	2.13	○	833	18	2.21	○	834	1	0.12	○	856	22	2.64	●	74
8	茨城	B	837	16	1.95	●	855	18	2.15	○	877	22	2.57	○	901	24	2.74	▲	904	3	0.33	●	932	28	3.10	○	95
9	栃木	B	851	15	1.79	○	869	18	2.12	▲	889	20	2.30	○	910	21	2.36	●	913	3	0.33	●	940	27	2.96	●	89
10	群馬	C	845	16	1.93	○	865	20	2.37	○	886	21	2.43	○	908	22	2.48	○	910	2	0.22	○	935	25	2.75	○	90
11	埼玉	A	889	15	1.72	○	909	20	2.25	○	930	21	2.31	○	951	21	2.26	○	954	3	0.32	○	981	27	2.83	○	92
12	千葉	A	887	15	1.72	▲	906	19	2.14	▲	928	22	2.43	○	951	23	2.48	○	954	3	0.32	○	981	27	2.83	○	94
13	東京	A	932	25	2.76		958	26	2.79		985	27	2.82		1013	28	2.84		1013	0	0.00		1041	28	2.76		109
14	神奈川	A	930	25	2.76		956	26	2.80		983	27	2.82		1011	28	2.85		1012	1	0.10		1040	28	2.77		110
15	新潟	C	852	14	1.67	○	870	18	2.11	○	890	20	2.30	○	908	18	2.02	○	910	2	0.22	○	936	26	2.86	○	84
16	富山	B	786	14	1.81	○	800	14	1.78	○	823	23	2.88	○	849	26	3.16	○	851	2	0.24	○	879	28	3.29	○	93
17	石川	C	810	15	1.89	○	826	16	1.98	○	847	21	2.54	○	868	21	2.48	○	870	2	0.23	○	896	26	2.99	○	86
18	福井	C	806	16	2.03	○	820	14	1.74	○	840	20	2.44	○	857	17	2.02	○	857	0	0.00		858	1	0.12		52
19	山梨	B	851	17	2.04	○	869	18	2.12	○	890	21	2.42	○	913	23	2.58	●	914	1	0.11	▲	934	20	2.19	○	83
20	長野	B	837	14	1.70	○	854	17	2.03	○	872	18	2.11	○	892	20	2.29	○	894	2	0.22	○	916	22	2.46	▽	79
21	岐阜	C	829	14	1.72	○	846	17	2.05	○	866	20	2.36	○	886	20	2.31	○	887	1	0.11	○	907	20	2.25	○	78
22	静岡	B	866	15	1.76	○	882	16	1.85	▲	900	18	2.04	○	919	19	2.11	▲	920	1	0.11	●	939	19	2.07	○	73
23	愛知	A	867	15	1.76	○	883	16	1.85	○	901	18	2.04	○	926	25	2.77		927	1	0.11		955	28	3.02		88
24	三重	B	850	16	1.92	●	867	17	2.00	●	886	19	2.19	○	905	19	2.14	▲	906	1	0.11	▲	927	21	2.32	△	77
25	滋賀	B	859	16	1.90	●	875	16	1.86	▲	894	19	2.17	○	914	20	2.24	○	917	3	0.33	●	939	22	2.40	○	80
26	京都	B	883	16	1.85	○	900	17	1.93	☆	919	19	2.11	○	936	17	1.85	○	936	0	0.00	○	957	21	2.24	○	74
27	大阪	A	885	25	2.91	○	910	25	2.82	○	937	27	2.97	○	965	28	2.99	○	966	1	0.10	○	994	28	2.90	○	109
28	兵庫	B	840	10	1.20	○	852	12	1.43	○	873	21	2.46	○	900	27	3.09	○	902	2	0.22	○	930	28	3.10	○	90
29	奈良	C	837	10	1.21	●	849	12	1.43	○	865	16	1.88	○	882	17	1.97	○	883	1	0.11	○	891	8	0.91	○	54
30	鳥取	D	764	11	1.46	○	774	10	1.31	○	790	16	2.07	○	807	17	2.15	○	809	2	0.25	○	825	16	1.98	○	61
31	島根	D	756	21	2.86	○	775	19	2.51	○	800	25	3.23	○	822	22	2.75	○	825	3	0.36	○	853	28	3.39	○	97
32	岡山	C	809	22	2.80	○	830	21	2.60	○	854	24	2.89	○	878	24	2.81	○	878	0	0.00		904	26	2.96	○	95
33	広島	B	831	18	2.21	○	851	20	2.41	○	873	22	2.59	○	895	22	2.52	○	897	2	0.22	○	924	27	3.01	○	93
34	山口	C	815	22	2.77	○	839	24	2.94	○	865	26	3.10	●	892	27	3.12	○	893	1	0.11	○	921	28	3.14	○	106
35	徳島	C	822	17	2.11	○	841	19	2.31	○	862	21	2.50	○	885	23	2.67	○	888	3	0.34	○	911	23	2.59	○	89
36	香川	C	822	17	2.11	○	841	19	2.31	○	862	21	2.50	○	883	21	2.44	○	886	3	0.34	○	913	27	3.05	○	91
37	愛媛	D	829	21	2.60	○	849	20	2.41	○	870	21	2.47	○	892	22	2.53	○	895	3	0.34	○	921	26	2.91	○	92
38	高知	D	766	10	1.32	○	776	10	1.31	○	788	12	1.55	○	793	5	0.63	○	793	0	0.00		820	27	3.40		54
39	福岡	C	857	20	2.39	○	881	24	2.80	○	905	24	2.72	○	926	21	2.32	○	927	1	0.11	○	947	20	2.16	○	90
40	佐賀	D	774	14	1.84	○	795	21	2.71	○	816	21	2.64	○	836	20	2.45	○	839	3	0.36	○	867	28	3.34	○	93
41	長崎	D	765	17	2.27	○	785	20	2.61	●	808	23	2.93	○	833	25	3.09	○	837	4	0.48	○	864	27	3.23	●	99
42	熊本	D	759	21	2.85	●	782	23	3.03	○	807	25	3.20	○	832	25	3.10	○	836	4	0.48	○	863	27	3.23	○	104
43	大分	D	764	15	2.00	○	784	20	2.62	○	807	23	2.93	○	832	25	3.10	○	835	3	0.36	○	864	29	3.47	○	100
44	宮崎	D	740	12	1.65	○	755	15	2.03	○	775	20	2.65	○	800	25	3.23	○	803	3	0.37	○	831	28	3.49	○	91
45	鹿児島	D	745	13	1.78	○	765	20	2.68	○	788	23	3.01	○	812	24	3.05	○	815	3	0.37	○	842	27	3.31	○	97
全国平均			820.38	16.289	2.0247		838.87	18.489	2.2545		860.13	21.267	2.5394		882.11	21.978	2.5576		884.09	1.9778	0.2276		908.6	24.511	2.7804		88.2222
福井			806	16	2.03		820	14	1.74		840	20	2.44		857	17	2.02		857	0	0.00		858	1	0.12		52
福井順位			19/45			39/45			28/45		41/45			-		-			-			-		-		45/45	

電機産業特定最賃改定表(2016~2021) Cランク地域

都道府県	2016				2017				2018				2019				2020				2021				6年間 改訂額 (引上額)	
	時間額 (円)	引上額・率		採決 状況	時間額 (円)	引上額・率		採決 状況	時間額 (円)	引上額・率		採決 状況	時間額 (円)	引上額・率		採決 状況	時間額 (円)	引上額・率		採決 状況	時間額 (円)	引上額・率				
		(円)	(%)			(円)	(%)			(円)	(%)			(円)	(%)			(円)	(%)			(円)	(%)	(円)		(%)
北海道	C	821	17	2.11	○	842	21	2.56	○	868	26	3.09	○	894	26	3.00	○	895	1	0.11	○	924	29	3.24	○	103
宮城	C	798	15	1.92	○	819	21	2.63	○	841	22	2.69	○	862	21	2.50	○	864	2	0.23	○	890	26	3.01	○	92
群馬	C	845	16	1.93	○	865	20	2.37	○	886	21	2.43	○	908	22	2.48	○	910	2	0.22	○	935	25	2.75	○	90
新潟	C	852	14	1.67	○	870	18	2.11	○	890	20	2.30	○	908	18	2.02	○	910	2	0.22	○	936	26	2.86	○	84
石川	C	810	15	1.89	○	826	16	1.98	○	847	21	2.54	○	868	21	2.48	○	870	2	0.23	○	896	26	2.99	○	86
福井	C	806	16	2.03	○	820	14	1.74	○	840	20	2.44	○	857	17	2.02	○	857	0	0.00	○	858	1	0.12	○	52
岐阜	C	829	14	1.72	○	846	17	2.05	○	866	20	2.36	○	886	20	2.31	○	887	1	0.11	○	907	20	2.25	○	78
奈良	C	837	10	1.21	●	849	12	1.43	○	865	16	1.88	○	882	17	1.97	○	883	1	0.11	○	891	8	0.91	○	54
岡山	C	809	22	2.80	○	830	21	2.60	○	854	24	2.89	○	878	24	2.81	○	878	0	0.00	○	904	26	2.96	○	95
山口	C	815	22	2.77	○	839	24	2.94	○	865	26	3.10	●	892	27	3.12	○	893	1	0.11	○	921	28	3.14	○	106
徳島	C	822	17	2.11	○	841	19	2.31	○	862	21	2.50	○	885	23	2.67	○	888	3	0.34	○	911	23	2.59	○	89
香川	C	822	17	2.11	○	841	19	2.31	○	862	21	2.50	○	883	21	2.44	○	886	3	0.34	○	913	27	3.05	○	91
福岡	C	857	20	2.39	○	881	24	2.80	○	905	24	2.72	○	926	21	2.32	○	927	1	0.11	○	947	20	2.16	○	90

平均	824.8	16.54	2.05	843.8	18.92	2.29	865.5	21.69	2.57	886.8	21.38	2.47	888.3	1.46	0.16	910.2	21.92	2.46	85.38
----	-------	-------	------	-------	-------	------	-------	-------	------	-------	-------	------	-------	------	------	-------	-------	------	-------